国立研究開発法人　国立精神・神経医療研究センター
理事長　中込和幸
病院　統合失調症早期診断・治療センター　センター長　吉村直記
〃　精神リハビリテーション部長
2025 年 12 月吉日

認知矯正療法 NEAR 訓練ワークショップ（治療者向け）募集のお知らせ

精神疾患の認知機能障害改善を目的とした認知矯正療法 NEAR の治療者向け訓練ワークショップを下記要項にて開催いたします。
コロンビア大学のメダリア博士らにより考案された認知矯正療法 NEAR（Neuropsychological and Educational Approach to Remediation）は、精神疾患の認知機能障害に対するエビデンスに基づく心理社会的治療アプローチの一つです。メダリア博士は、NEAR が正しく普及されることを強く望んでおり、**NEAR を臨床実践する際の条件として、一定の訓練を受け、ある基準に達していることが求められています。**講師はメダリア博士より正式にトレーナー資格を取得しております。そのため、本ワークショップにご参加いただき、修了試験に合格された受講者の皆様には、メダリア博士より CRS 資格として NEAR を臨床実践する権利が認められます。
訓練内容は、精神疾患と認知機能障害の基本的な理念について理解を深めたのち、NEAR の治療理念や、効果評定などに関する講義と実際に認知課題を体験する機会を設けています。訓練最終日には修了試験を行い、合格者の皆様に修了証を発行いたします。
※3 日間すべて参加された方のみ修了証発行の対象となります。

主催：　国立精神・神経医療研究センター　病院
講師：　元・鳥取大学 大学院医学系研究科臨床心理学専攻 教授　最上多美子
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所　客員研究員　池澤聰
京都府立洛南病院　リハビリテーションセンター総括　岩根達郎
NPO 法人　日本学び協会　ワンモア豊中　所長　芳賀大輔
北海道大学 大学院医学研究院 特任助教　豊巻敦人
対象：　精神科医、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士、作業療法士、公認心理師など医療・福祉関係者
定員：　30 名程度
参加費：30,000 円／1 名
※参加費領収書はワークショップ終了時にお渡しします。
※昼食をご用意いたします。
日時：　2026 年 5 月 17 日（日）講義　9:00am－12:30、昼食休憩 12:30－13:30、講義 13:30－17:00
5 月 18 日（月）講義　9:00am－12:30、昼食休憩 12:30－13:30、講義 13:30－17:00
5 月 19 日（火）講義　9:00am－12:30、昼食休憩 12:30－13:30、講義 13:30－17:00

場所：　国立精神・神経医療研究センター　東京都小平市小川東町 4-1-1
教育研修棟 1F　ユニバーサルホール　https://www.ncnp.go.jp/access.html

アクセス　西武新宿線拝島行または西武遊園地行にて萩山駅(南口)下車、徒歩 7 分
JR 中央線国分寺駅乗換え、西武多摩湖線萩山駅下車、徒歩 7 分
JR 武蔵野線新小平駅下車、徒歩 10 分

申込み方法：以下の申込みフォーム（二次元コード・URL リンク）よりお一人ずつお申込みください。

※同一施設からの最大申込み数は 2 名までとさせていただきます。

https://forms.gle/AV9n6Uzjz9yAy9Es5

申込期限：2026 年 1 月 31 日（土）

※定員に達した場合、期限前でも締め切る可能性があります。

参加確定の方には準備が整い次第メールでご連絡し、今回ご参加いただけない方にもメールでご連絡して次回を優先案内いたします。

当日準備するもの：

① 「精神疾患における認知機能障害の矯正法」臨床家マニュアル（星和書店，3600 円＋税）

星和書店サイト：http://www.seiwa-pb.co.jp/search/bo05/bn987.html

アマゾン：https://www.amazon.co.jp/dp/4791110390

必ず第 2 版をご購入いただき当日ご持参の上ご参加ください。

初版から内容が大幅に更新されており、当日の講義も**第 2 版**を参照しながら進めます。

② ノート型パソコン（Windows）

- ワークショップ当日までに可能な範囲でゲーム操作に慣れておかれますと、より円滑にご参加いただけます。当日はある程度ゲームを入手(体験)していることを前提に進めます。
- なお、NEAR を実践するには、週に 2 回、各 1 時間の認知課題セッションと週に 1 回、1 時間程度の言語セッションを行う必要があり、したがって、少なくともこの時間帯に NEAR 専用のスペースが保たれる必要があります。認知課題セッションに用いられるコンピュータも 3-6 台準備しておく必要があります。

③ 筆記用具（ボールペンなどでもOKですが、鉛筆やシャーペンなど消せるものもあると便利です）

本案内は、NEAR にご関心のある方を対象にお知らせしています。

定員を超えた場合は、厳正な抽選のうえ受講者を決定いたします。

落選された場合は、次回以降のワークショップに優先的にご参加いただけるよう調整いたします。

次回以降の開催日は未定ですが、定期的にワークショップを実施する予定にしております。